



定部金貳錢 廣五號十二 告字詰一行 料五十錢 日刊 日曜大祭 祝日ノ翌 發行所 常磐 電話六三〇番

發行編輯人 川崎文治

本社下町番地（電話六三〇番） 印刷所 常磐毎日印刷所

刊夕日六月七

あふすの話 (三) 羽岡老人 ちふすは豫防出来る。文明國の都市ではちふすは目下殆んど根絶せんとして居る、之は上水下水其他の衛生施設が完備した結果であつて、要するに相當の設備や注意をすれば豫防し得る病氣である事を事實が證明して居るのである。豫防の手段をつくせば撲滅する事の出来るちふすであるが、若し捨て、置けば全國民をも犯し兼ねない病氣である、最近にも或る小

な市で一ヶ月ばかりの間に七百人はどの患者を出した騒ぎがあつた、現今の如く運輸交通の頻繁な世の中では油断をすれば忽ち病毒が散漫して幾何の患者を發生するか豫測する事が出来な

ひろめるのであつて、ちふす菌なるものは言はゞ一種の糞虫である、所が日本人は糞尿の處置が悪く日常生活が非衛生的で病毒の散漫に任せ、其上飲食物に對する注意も行き届かず傳染病の豫防に向つて頗る無頓着である、現在の我が國の生活状態ではちふすの流行するのは當然である (つづく)



美味イウキ食堂 平町紺屋町(縣社通り) オの部電話四六〇番

磐城共濟院病 院長醫學博士助川喜四郎 內科 醫學博士藤井秀朗 小兒科 醫學博士相澤信朗 婦科 醫學博士入瀧潤家 齒科 醫學博士竹内俊造 外科 醫學博士河合健吉 眼科 醫學博士長島雄一 耳鼻喉科 醫學博士松本薫 皮膚科 醫學博士西本薫 泌尿科 醫學博士清妙子 産科 醫學博士松本薫 藥劑科 醫學博士清妙子 托大塚喜一郎

美術表具 玉成堂 平町田町 元平陽女學校跡

仲間町 勤人向 五圓 同 同 十圓 同 商店向 十圓 北白銀町 勤人向 五圓半 南白銀町 商店向 十八圓 同 同 廿八圓 同 旅人宿向 百圓 同 事務所向 五十圓 同 勤人向 十圓 同 同 十五圓 同 同 十二圓 同 同 十二圓 加藤營業所 白銀町 電話三二番

開業 カフエーヒロキ 本月拾日より乃木バー跡へ開店 致します開店當日より向七日間洋食 一品につき五錢割引致します是非御 試食の上御批評願います (店主敬白) 女給さん數名募集す

磐城セメント 品質聲價共に拔群の!! 賣れ行きが事實を證明する 和洋銅鐵 釜屋商店 磐城平町五丁目 電話九番 一三九番

磐城みやげ 平みやげ 最も適當 阿部源 乾鯛、節、鹽、から、海苔、其他、平町三丁目(電話特長五二七)

耳鼻咽喉科専門 大和田醫院 平南町(電話一七〇番) 強壯營養素「マルケイウイタミン」 効果の兩立 是非一度は御試験あれ 代理店 平町五丁目 山野邊藥局



當地始めての 園涼納 所場 丁横目丁一町平 是非御遊覽を ラヒターエフカ 番十二百六話電

常磐線で紛失した

二萬圓入り鞆の正体

中味は反故同様の株券
擔がれた平驛

去る四日午前二時四十分平驛に下り急行列車が到着せる際乗客の一人である水戸市上市信願寺町土方定之助(五七)が現金二萬圓在中の黒皮製折鞆及び

所持品

何者にか窃取されたと申出た爲め平驛では直ちに急行停車驛に通報して車内を警戒する處あつたが車内で盗まれたとは真赤な偽りにて定之助は當時車内にて前後も知らぬ程泥酔し所持品であつたレンコート、中折帽子、反古同様某會社の株券六枚、額面

柔道三段の

外科醫日高氏

磐城病院招聘

米價が騰る

鼻息荒い農家

平町地方ではこの數日來お米の値段が減切り上り四等米一駄卅一圓三等卅一圓六十錢で取引されてゐるが農家は一般に賣惜し手放さず鼻息が荒い一日現在石城の在米高は平穀物検査所の調査によれば地主持米五千五百八十三石、自作農持米

夏の犯罪

忍に御注意

寝込みばなに

夏の犯罪で最も多いのはいづれ「忍」であります。暑わゆる「忍」であります。暑いためよひの口は寝つかれずその上日中の疲れで寝込んでしまふと、ぐつすり朝

まで熟睡するのが普通です。そうして、暑く下戸をあけたまゝ寝る家などが多い。こゝををつけ込むのが忍であります。忍は寝込みばなの二時頃から方け方の

本物の軍人を向ふに

廻して警中生戦ふ

軍事教練の試み

縣立磐城中学校五年生は軍事教練の爲め北郷教官引卒の許に來る廿三日より五日間翁島、若松方面に旅行し若松廿九聯隊の將卒と發火演習を行ふ由

巡回酒開催

平稅務署の試み

平稅務署に於ては前年執行したる巡回酒及各家清酒分析鑑定的好成績なりしに鑑み本年來る十日より左記日割を以て同様執行する(巡回酒)十日菊田支部(植田町)屋古川徳三郎(酒造場)十一日小名濱支部(清水屋)小野青平酒造場(十二日高久支部)和泉屋鈴木喜太郎酒造場(十三日平湯支部)平稅務署(分析鑑定)十四日より十



夏の惣菜料理

唐辛子の葉をよく洗つて細く刻み、紫蘇の實もきれいに洗つて水気を切り兩方を

共同の自炊

盛夏中の試み

平町藤田裁縫女學校では、昨年小名濱町の學校所有家を希望の生徒約三十名を收容し晝は水泳夜は自習或は娛樂と云つた鹽梅に盛夏中の前後約一ヶ月に亘つて級友團練の共同自炊を試みたが今年も同様續行の計畫で尙同町平陽實科女學校では從來此種の試みがなかつたが本年は山間海邊何れか適當の場所にて機宜しそ夏方法に出づべく目下考案中である

無料水泳講習

四倉町水泳場

四倉町海水浴場は景勝を控へ年々浴客を増加してゐるが今夏は一層海遊者の歡待に留意し救護設備や無料脱衣場設置の外水泳講習所を設け水府流初段山本外二氏を講師に招き希望者に無料教授をなす筈で尙ラヂオ其他一般娛樂の諸設備に忙殺されてゐるが本月廿五日から浴場開始の豫定である

募集

文藝其他投稿を募集します

始めた右のデンプは極めて美味にて保存良く殊に土産品として喜ばれる様に体裁の良い箱入等も用意して一般家庭から珍重されて居る割つて種を取り去り小口から三分位厚さに切り煮出汁を少し澤出にして醬油で煮ます、別に葛を水で溶き爪が煮わたるとき上から流し込んでゆると煮返します箸で一すつけばすぐすれゆるやうに軟かくなりますから老人や病人の口にも合ひます

商港の計畫から

平小鐵道の實測

鐵道省が物資の

集散も調査する

小名濱港の商港計畫は磐城社長淺野總一郎氏の石炭の海上輸送を目のんだことから大倉組の經營する入山炭礦及び四倉町磐城セメント等は何れも

同計畫

に大なる望みを抱き地元にては此實現に必死運動中で約五百萬圓と豫想される築港費に對し五十萬圓以上の寄附が取至難でない模様で縣當局も民間の熱望に動かされ該

團服を寄附

石城飯野村の

青年訓練所へ

石城郡飯野村青年訓練所はすでに認可を了し目下理事者において開所準備に忙殺されてゐるが學科指導員に野木、小野兩訓導、術科指導員に鈴木、村田兩少尉の任命を見たので同村々會でもこの意義ある青年訓練所

村費で

團服を寄附

石城飯野村の

青年訓練所へ

の開始に當つて何等かの方法で記念すべく過日の村會において村費をもつて軍服まがひの團服を作成寄附することに決定したが同村の

落磐に潰れる

石城

郡内鄉村大字宮磐城炭礦坑

夫同郡小名濱町上神明町生れ檜山三次郎(三)は三日午後三時頃坑内にて作業中落磐に押し潰されて惨死

内鄉村に異動

野菜營業組合

石城郡内鄉村では從來村内生産野菜果物で自給自足してゐたが近年同村大字白水

平町人事

出生

△大工町一七 丹野誠藏氏長女ミチ子
△磐城路二〇 渡邊松五郎氏長男好郎
△才越小路二四 横野泰治氏三男行雄
△五町目二六 根本源七氏三男正治